

プログラム最大のPOINT

- SDGsの体系的な理解とSDGsビジネスの好事例を多く学ぶことができます
- 日本JC公認のSDGsアンバサダーとして活動できるようになります。
- SDGs専門家から実業家、アウトプット講師まで、コンサルタントの知識を身につけて頂ける総合プロデュースプログラムです。

SDGsアンバサダー 養成プログラム

Date

2019 4.25_{thu} → 28_{sun}

Place

レクtoorレ湯河原

〒259-0313 神奈川県足柄下郡湯河原町鍛冶屋572-1
TEL:0465-62-1981 FAX:0465-62-1992 (受付時間:9:00~20:00)

Participation fee

参加費用 150,000 円 (飲食費・宿泊費込 ※交通費別となります)

後援

外務省



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された国連加盟193か国が2016年から2030年までの15年間で達成する行動計画です。2030年に向けた17の大きな目標と、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための具体的な169のターゲットで構成されています。



企業が社会貢献活動ではなく本業を通じてSDGsを推進するということによって、彼ら自身のビジネスに大きな成長と利益のチャンスをもたらされ、そのビジネスが日本社会をより良い方向へ導きます。本プログラムは外務省にご後援いただき、7名の多彩な講師陣による4日間の研修プログラムをとおして、SDGsアンバサダーになることができます。

開催プログラム

2019 **4.25**thu → **28**sun

本プログラムに於けるファシリテーターは、SDGs先駆者でありプロフェッショナルですので、受講によりSDGsコンサルティングができるレベル(実際に謝礼を受け取れるレベル)まで引き上げます。

	プログラム内容	時間(分)	講師/ファシリテーター
Day 1	1. プログラム紹介～SDGsの歴史的背景と内容の理解	120	P.D ピーダーセン 氏
	2. 事前課題グループ内共有・他者インプット 各自の主体性醸成+内容の高度化		
	3. SDGsアワード事例からアンバサダーの役割	105	甲木浩太郎 氏
	4. SDGs 11、12:暮らし、生産・消費活動	105	佐藤博之 氏
	5. 夕食時 交流会		
Day 2	6. SDGs目標17:パートナーシップ専門家講義	120	黒田かをり 氏
	7. 貧困・環境問題へのSDGs処方箋	120	阪口竜也 氏
	8. SDGs目標13:気候変動専門家WS	120	末吉竹二郎 氏
	9. 個々人の卒業ワークに向けたグループワーク	90	P.D ピーダーセン 氏
	10. 夕食時 Table For Twoプログラム体験		安東迪子 氏
Day 3	11. 映像インプット:SDGs関連の動画、解説	60	P.D ピーダーセン 氏
	12. 社会課題をビジネスチャンスに	120	高橋巧一 氏
	13. SDGsアウトプット実践講座	120	P.D ピーダーセン 氏
	14. SDGsトーク(グループ内で各自10分ずつ発表) 各自の主体性の向上、SDGs関連の発表経験の実績	120	P.D ピーダーセン 氏
Day 4	15. バックカスティングを学ぶ(未来のビジョンに向けた道筋をどのように描くか)	150	P.D ピーダーセン 氏
	16. 個々人のSDGsアンバサダー行動計画の策定 グループ内共有による高度化/今後一年の活動計画を策定し、本人の拠り所とする	150	P.D ピーダーセン 氏
	17. SDGアンバサダー修了式	60	事務局
7月	サマーコンファレンスにてプレゼンテーション		

講師

Maine Facilitator



**ピーター・D.
ピーダーセン 氏**
(リーダーシップ・アカデミー
TACL 代表)

国際シンポジウムの企画・運営、環境・CSRコンサルティングを経て現職。日本の将来的な社会デザインと、社会と共発展できる企業のあり方をテーマに活動を行っている。

Tutor



牧口 奏江 氏
株式会社新時代 代表取締役

Presenters



末吉 竹二郎 氏
国連環境計画(UNEP)・
金融イニシアチブ特別アドバイザー



甲木 浩太郎 氏
外務省
地球規模課題総括課課長



黒田 かをり 氏
SDGsジャパン代表理事



阪口 竜也 氏
フロムファースト株式会社
代表取締役



高橋 巧一 氏
株式会社日本フードエコロジー
センター代表取締役



佐藤 博之 氏
アマタ株式会社代表取締役

申込み要項

● 申込み方法

申込用紙に記入し、写真とともに下記アドレスまでご送信ください。
※申込み用紙は記載事項をすべて記入の上、募集基準を満たすことが必要です。

※47名を超える応募があった場合、申込書における内容をメインファシリテーターのピーター氏に厳正な審査をしていただき、結果を4月7日(日)までに登録メールアドレス先に通知させていただきます。

● 応募締切日

2019年3月31日(日)

● 参加要件

- 1) 合宿形式で開催される4日間の研修プログラムに全日参加すること。
- 2) 事前課題など課される課題を指定された期限までに余裕を持って必ず提出すること。
- 3) 自社ウェブサイトなり各LOMサイトなりのデジタル媒体の中に必ずSDGs特設ページを設け、具体的な育成事業成果物とすること。

● 問合せ先

公益社団法人 日本青年会議所 社会グループ SDGs推進会議
議長 刀棟達哉 ☎ 090-5964-7326 ✉ tone.tatsuya@gmail.com
副議長 高橋佑介 ☎ 080-5185-0494 ✉ ysk6417@gmail.com

● 申込書ダウンロード先

<http://urx.blue/TzIk>



※本募集要項は、日本JCが規定する個人情報の取扱いに基づいて作成されています。